

学識経験者等第三者からの意見

平成25年度水道水源開発等施設整備費国庫補助金事業再評価につきまして、平成26年2月14日に安中市が3名の学識経験者等第三者より聴取した意見は以下のとおりです。

○意見1

安中市の水道事業には、市民生活に欠かせない水道水を安定的に供給するため新規水源開発は必要であります。

しかし、参画している群馬県の増田川ダム建設事業が、長期化していること、国の要請に基づくダム事業の検証が行われ、検証結果が示されるまで事業は休止と判断します。

○意見2

新規水源開発が、安中市の水道にとって必要であると理解いたします。

しかし、将来は人口の減少が見込まれることや、参画している群馬県の増田川ダム建設事業が長期化していること、加えて国の要請に基づくダム事業の検証が行われ、検証結果が示されるまで事業の方向性が不確定であることを踏まえると、その結果が示されるまで、事業の休止を望みます。

○意見3

現在の安中市の水道水源では、将来的に不足が見込まれることから、新規の水源開発は必要不可欠である。

参画している群馬県の増田川ダム建設事業は、現在、国からの要請に基づくダム事業の検証が行われているところであるが、市が水を必要とする状況に変わりはなく、早期の水源の確保が必要と考える。よって、事業は継続と判断する。